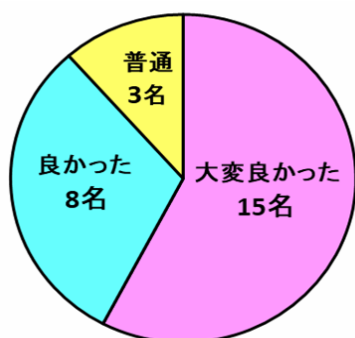


H29.9.20 研修会アンケート『僧帽弁口血流速波形の解釈について 47名:回収率55.3%』

Q1.本日の研修会に参加してよかった。



Q2.本日一番心に残っている内容をご記入下さい。

- ・EFの計測方法について
- ・MモードでEFを評価してはならないこと
- ・僧帽弁口血流速波形の正しい理解
- ・僧帽弁口血流速波形のパターンから軽度・中等度・高度拡張障害を表現するのは間違い
- ・偽正常の解釈の仕方。偽正常化＝左心不全
- ・安易にE/Aの数値だけで判断してはいけない
- ・なぜE波が増高するのか、なぜA波が増高するのかなど、メカニズムを知る必要がある
- ・左室拡張障害について
- ・拡張能の程度は評価はできない
- ・圧の変化がとても大事なんだと思いました。しっかり復習します!!
- ・教材内容と違い一つ一つ考えてとることを学びました

Q3.今後、田畑先生の研修会で取り上げてほしいテーマ・内容がありましたらご記入下さい。

- ・何でも聞きたいです
- ・拡張能の評価方法
- ・心雑音から推測して心エコーをとる際の注意点
- ・MI、心肥大、ペースメーカー、HD、人工弁など経過をみていく時のポイント、とるべき計測など
- ・なるべくコンスタントにしてほしい

Q4.ご意見、ご要望があればご記入下さい。

- ・カラーMモード法で拡張能は評価できますか？現在も使用できますか？
- ・症例、画像をとるポイント・見方
- ・知らない事・考え方を知らず、大変勉強になりました。認定技師を目指す方には必要な講義かもしれませんが、個人的には「こんな時にはここを見て(計測して)、計測時のポイント、解釈方法」の様な症例がたくさん見られる講義があると助かります
- ・配布資料が見づらい。カラーかもう少し大きいほうが良い
- ・まだ2か月位(エコー検査)なので、難しかったです
- ・ちょっと難しいので、易しく願います
- ・会場が狭い
- ・いつも市内なので、県北でやってほしい

Q5.研修会の会場を探しています。提供できる施設の方はご記入下さい。

- ・特になし